山梨県峡南地域単位制・総合制高校（仮称）
yamanashi kyonan area new high school

H30.9.25公表資料

01 整備概要
base deta

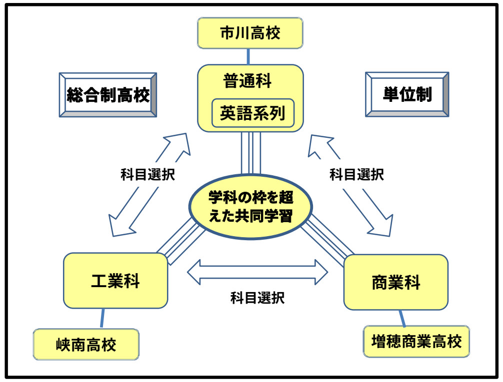
所在地　西八代郡市川三郷町市川大門1733-2 他
(現市川高校及びその隣接町有地)
敷地面積　約48,500 ㎡
供用予定　平成32 年4 月
学校規模　840 人程度 (1 学年定員280 人程度：8 学級)
学科構成　普通科
工業2 学科(機械電子技術科、建設科)
商業2 学科(会計ビジネス科、情報・流通ビジネス科)
※ 科名はすべて仮称
施設整備　校舎[普通教室、特別教室、実習室、管理諸室]
(RC 造一部SRC+S 造4 階 S 造平屋 12,721㎡)
体育館(SRC 造+S 造2 階 2,595 ㎡)、弓道場、駐輪場、部室等
事業費　49億円程度

項目	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度	供用開始	H32 年度	H33 年度	H34 年度
用地測量	↔							
地質調査		↔						
建築設計		↔	↔					
解体工事		↔	↔	↔		↔		↔
校舎建設			↔	↔				
体育館建設						↔	↔	
外構その他				↔			↔	
グラウンド整備						↔	↔	↔

■ スケジュール表

■ 周辺状況

3校統合再編の理念
① 生徒、保護者、地域のニーズを取り入れ、子どもたちの夢や希望が叶う学校にすること
② 3校の伝統・特色を継承・進化させること
③ 学科の垣根を超えた学習を行うこと



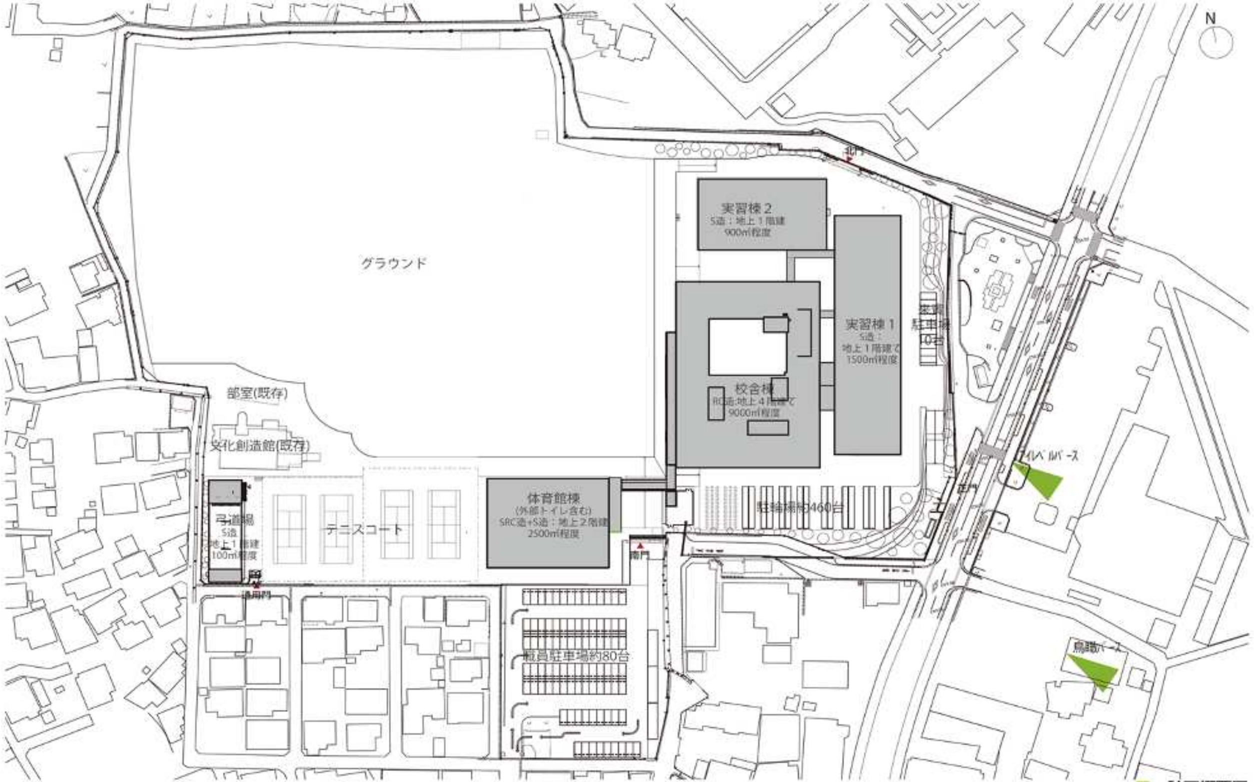
設計コンセプト
◆コミュニティゲートやコミュニティウィンドウを備え地域に開かれた外観

・建物前面を低層とし、親しみやすい雰囲気で生徒や地域住民を迎える
・学校活動の様子が見える地域と学校をつなぐ象徴的な大窓を設置

◆自然と交流が生まれるリビングルームのような 機能を備えた図書室 (アカデミック・スクエア) を学校の中心に配置

・生徒の主動線上に配置し、開放的で居心地の良い空間
・アクティブラーニング、集会、自習、読書など多様なニーズに対応できる機能を持つ

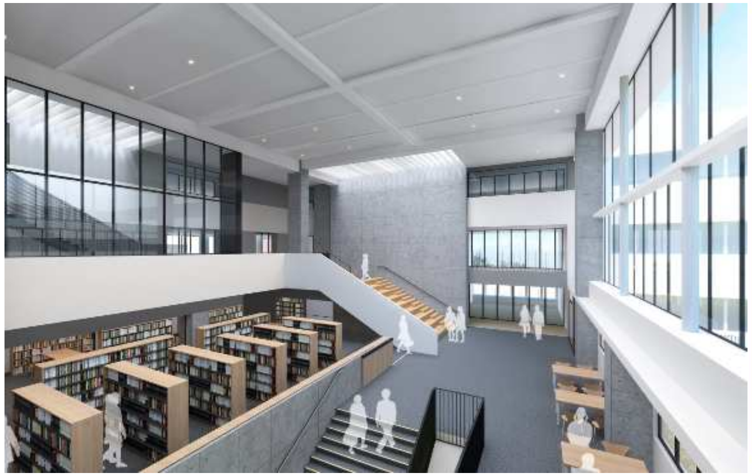
◆自然採光や自然通風など自然エネルギーを活用した快適な学習・作業空間



■ 計画概要図

■ アイレベルイメージ

■ 鳥瞰イメージ



■ 内観イメージ

02 イメージパース
image perth

外観は敷地市川三郷町の特産である”和紙”をモチーフとした障子ルーバーでデザインします。またアプローチは生徒や地域住民を広く迎え入れる学校の”門”の構成を取入れ、親しみを持てる計画としました。
内部空間の核となるアカデミックスクエアは、様々な場所が垣間見える空間です。本棚に囲まれた勉強したくなる空間や、大きな窓から生徒が活発に活動するグランドの風景など様々な場を設計しました。

※細部は変更があります